

製品名: リポカリン-2/NGAL ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86926**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:23 kDa; Observed MW:23 kDa

抗原情報

遺伝子名	Lipocalin-2/NGAL
別名	p25; 24p3; MSFI; NGAL
遺伝子ID	3934
SwissProt ID	P80188
免疫原	ヒトリポカリン-2/NGALの合成ペプチド

背景

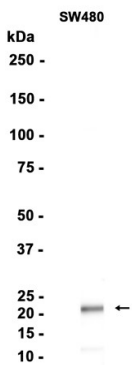
この遺伝子は、リポカリンファミリーに属するタンパク質をコードしています。このファミリーのメンバーは、脂質、ステロイドホ

ルモン、レチノイドなどの小さな疎水性分子を輸送します。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、好中球ゼラチナーゼ関連リポカリンであり、鉄含有シデロフォアを隔離することで細菌の増殖を抑制することで、自然免疫において役割を果たします。血中および尿中におけるこのタンパク質の存在は、急性腎障害の早期バイオマーカーです。このタンパク質は、皮膚の恒常性の維持、浸潤性および転移の抑制など、複数の細胞プロセスに関与していると考えられています。この遺伝子を欠損したマウスは、野生型マウスよりも細菌感染に対する感受性が高くなります。[RefSeq 提供、2015年9月]

研究分野

-

画像データ



Lipocalin-2/NGAL ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した SW480 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。